

第4期米沢市工業振興計画の策定に向けた企業動向調査の結果について

1 調査の概要

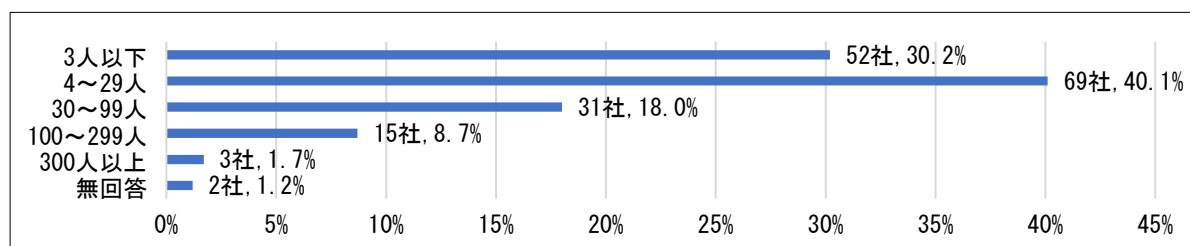
- (1) 調査対象 市内の中小・小規模企業者 342 社（製造業）
※発送 356 社のうち廃業等による回答辞退 14 社
- (2) 設 問 業況、製品・技術の強み、D X の取組状況、人材育成・人材確保、事業承継等に関する 26 問を設定
- (3) 調査方法 郵送調査（回答方法は紙・オンラインを選択可能）
- (4) 調査期間 令和7年9月10日～令和7年9月30日
- (5) 有効回答件数 172 件（回答率：50.3%）

2 調査結果

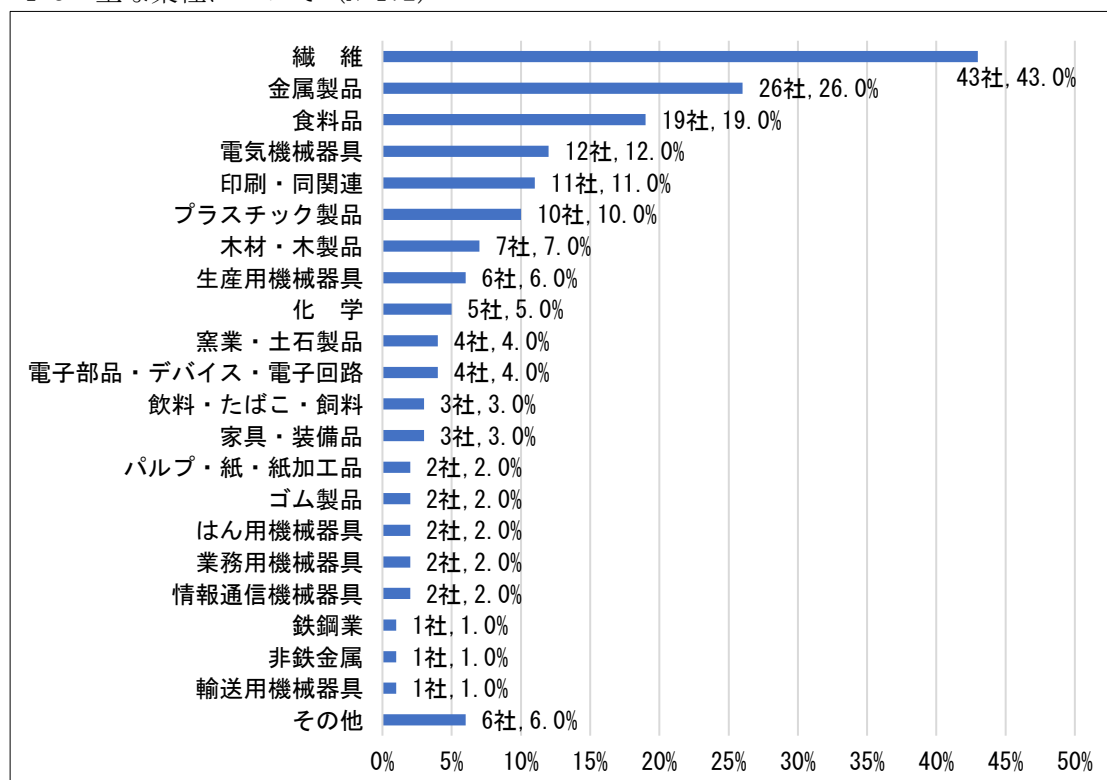
① 事業者の概要

1-1 事業者の概要について（N=172） 省略

1-2 従業員数について（N=172）



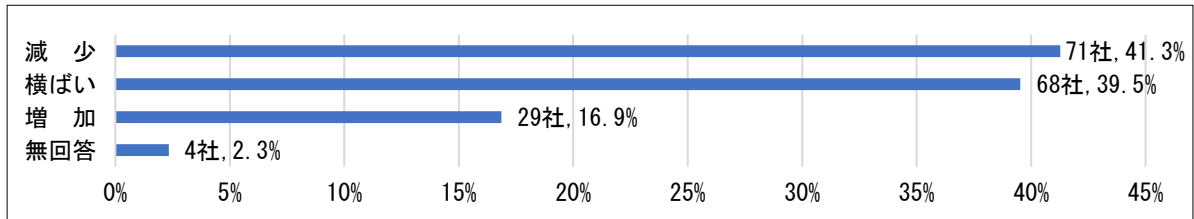
1-3 主な業種について（N=172）



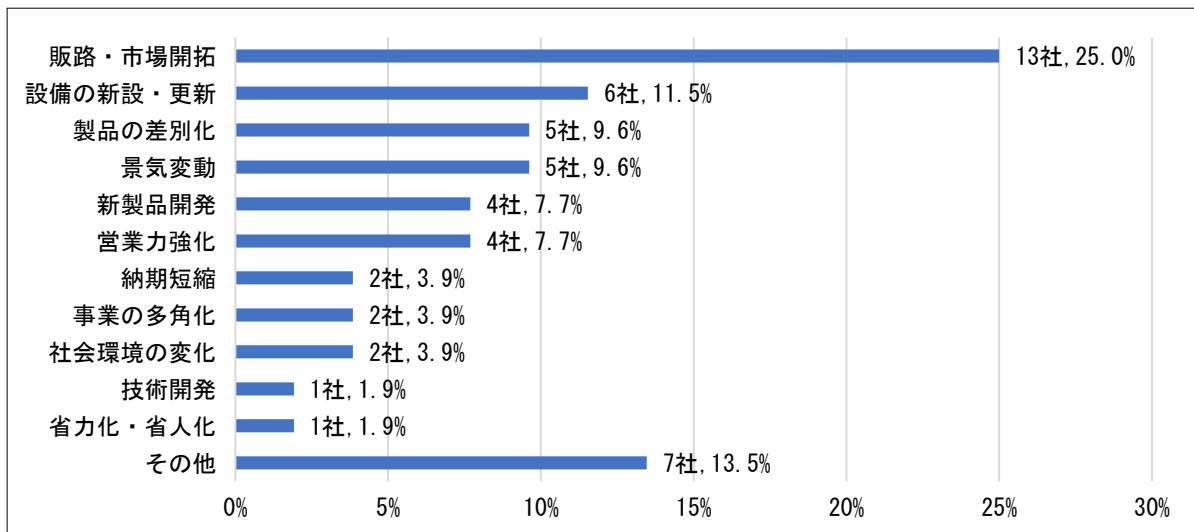
1-4 主な製品について (N=172) 省略

② 業 況

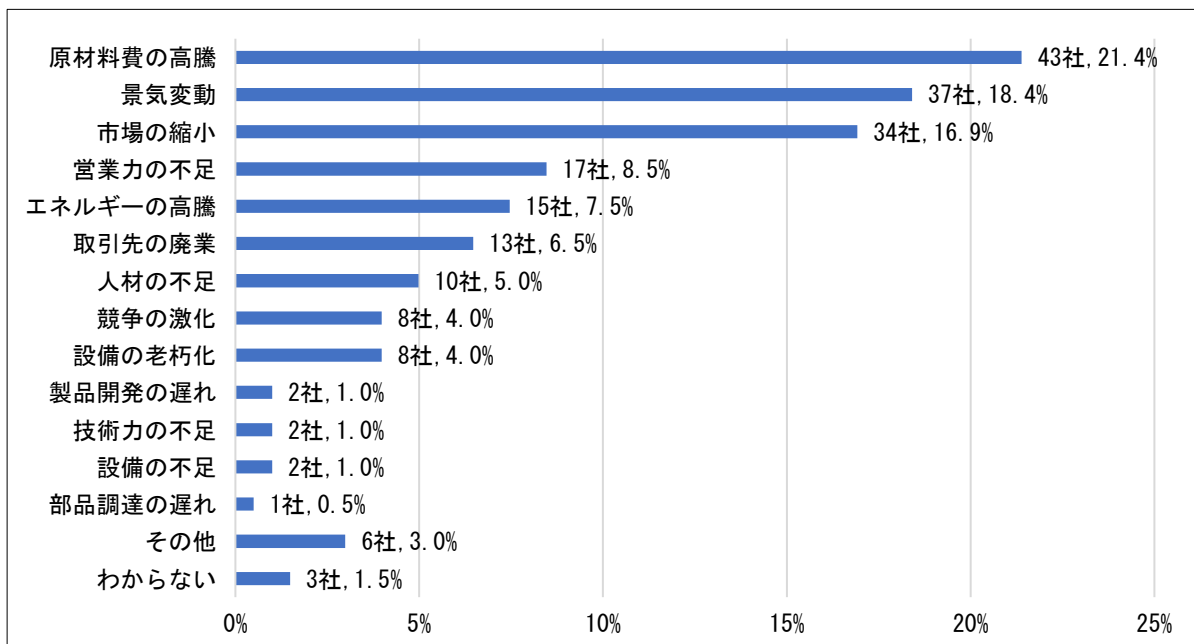
2-1 売上総利益の状況について (N=172)



2-2 「増加した」場合、その要因について (N=29、複数選択可)

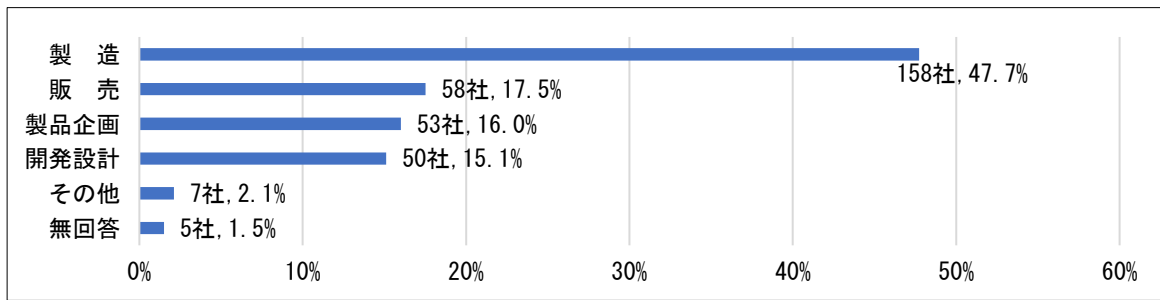


2-3 「減少した」場合、その要因について (N=71、複数選択可)

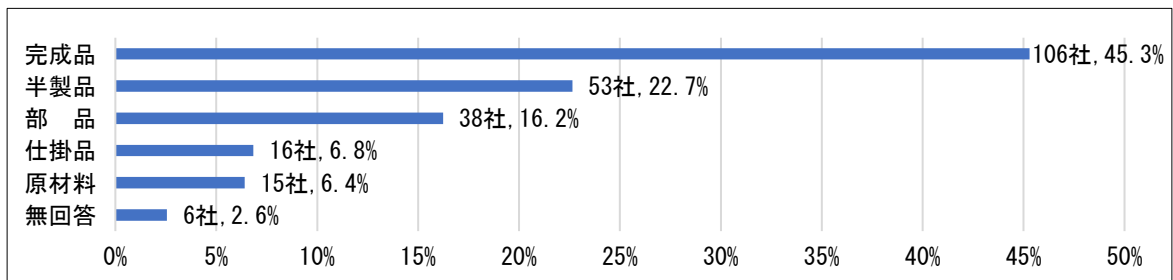


③ 製品・技術の強み

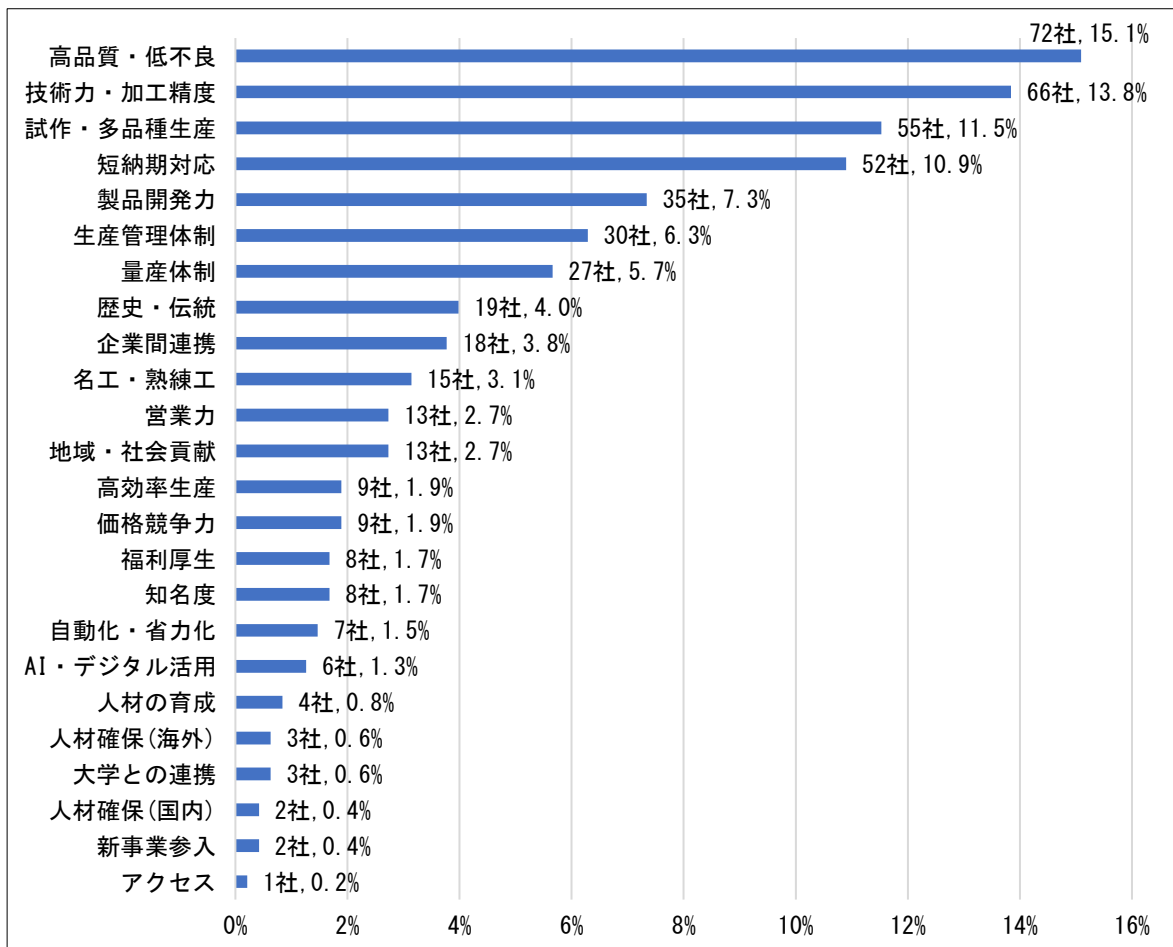
3-1 自社で実施する工程について (N=172、複数選択可)



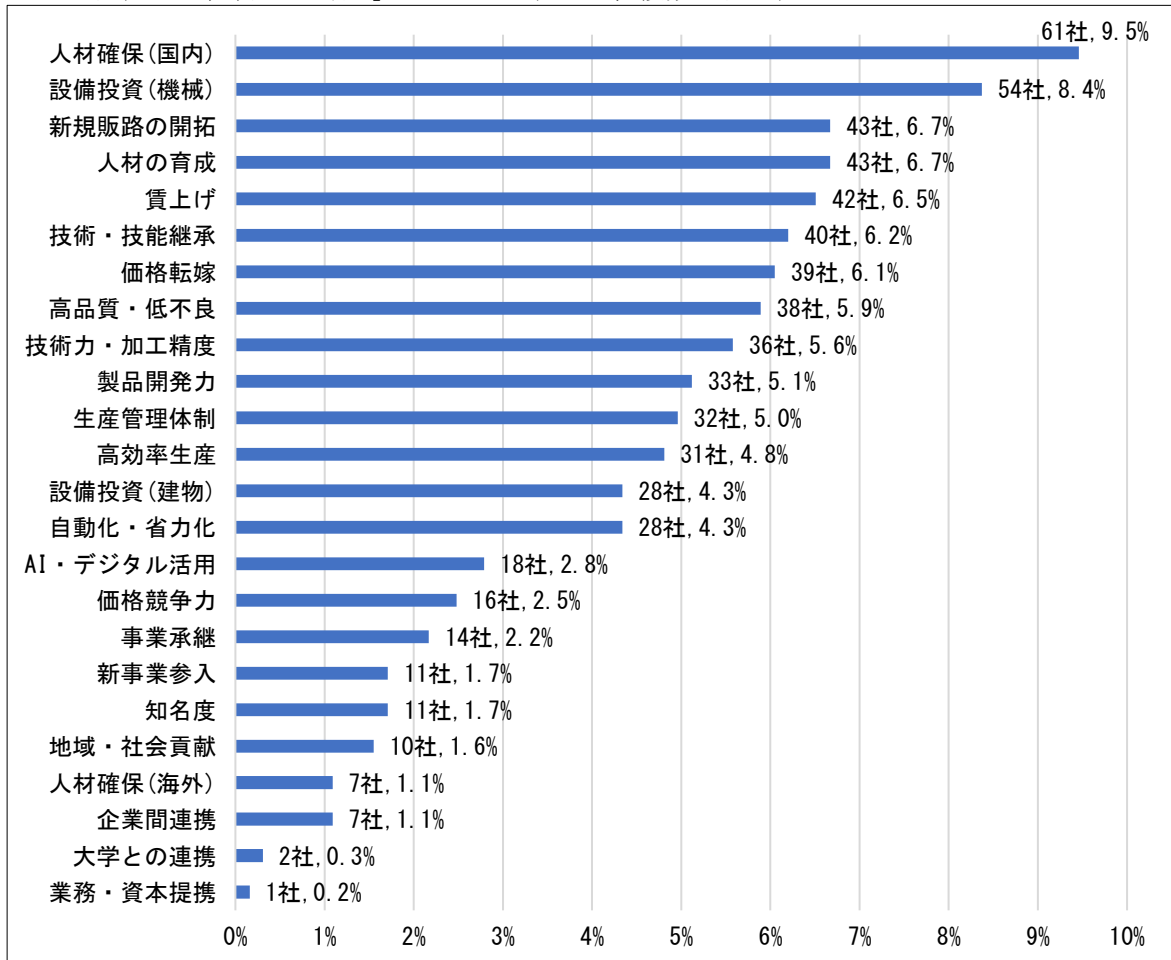
3-2 自社の主な製造品について (N=172、複数選択可)



3-3 自社の「現在の強み」について (N=172、複数選択可)

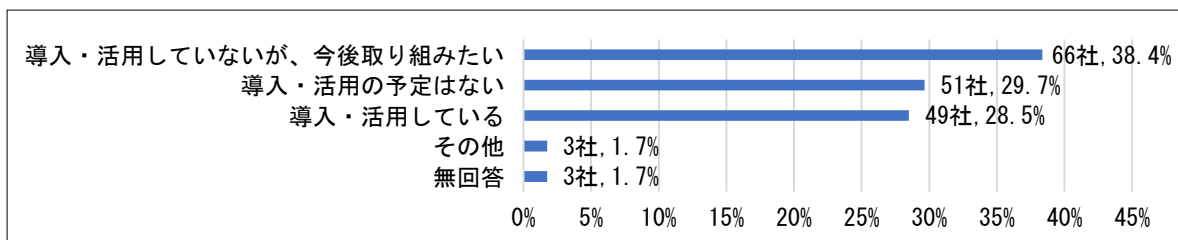


3-4 自社の「経営上の課題」について (N=172、複数選択可)

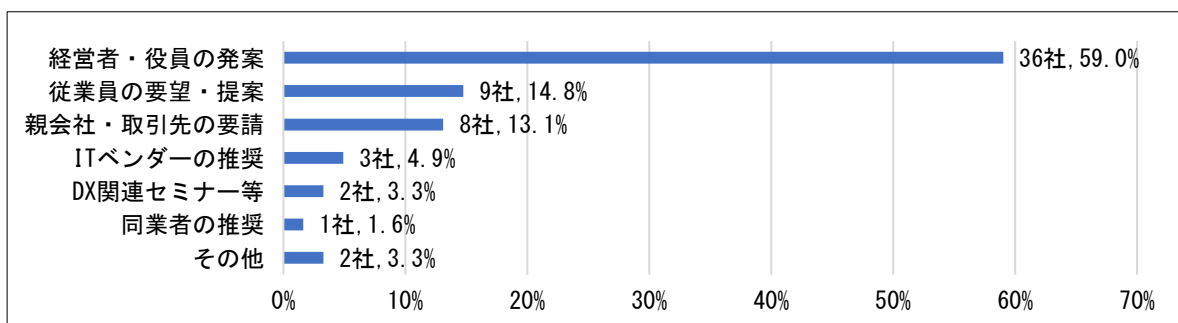


④ DX の取組状況

4-1 デジタル技術の導入・活用について (N=172)



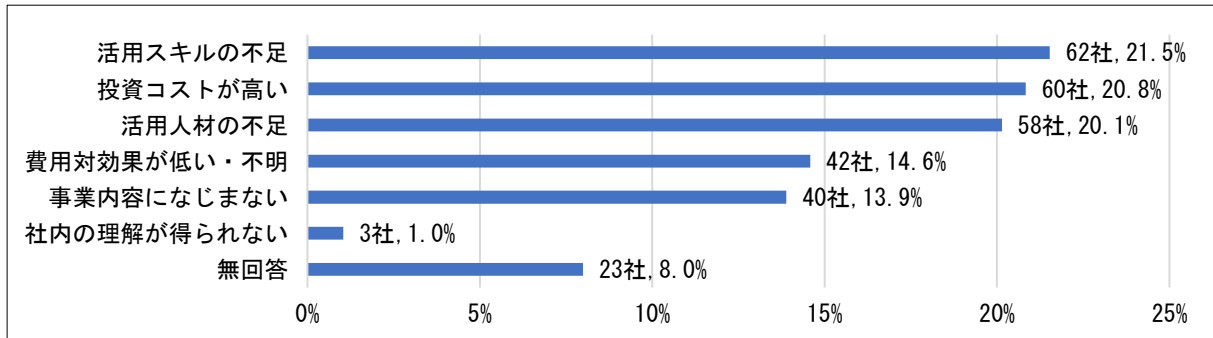
4-2 「導入・活用している」場合、そのきっかけについて (N=49、複数選択可)



代表的な導入・活用について（N=49、自由記載）

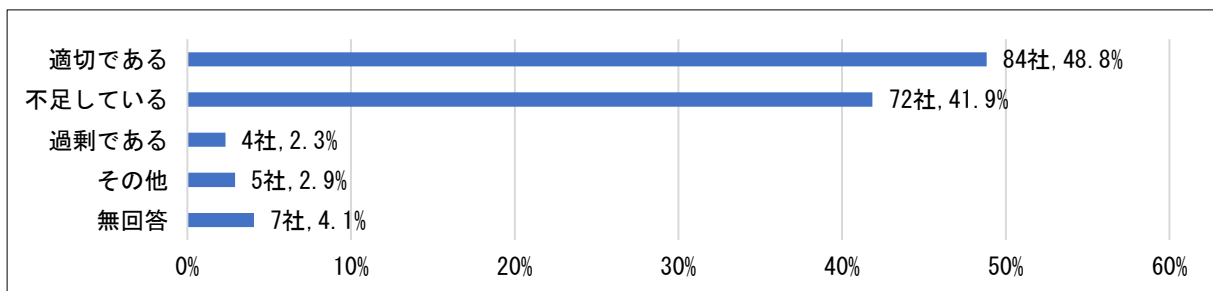
- ・ A I 活用（生産管理、営業・事務の効率化、加工技術支援、写真加工、ブランディング）
- ・ システム導入による業務効率化（会計、受発注管理、生産管理、刃具管理、品質管理等）
- ・ 自動化設備（無人搬送車、分散制御システム、R P A、ロボット、センサー、カメラ等）
- ・ その他（書類・図面の電子化、全社員の電子機器の携帯、Web 会議の利用等）

4-3 デジタル技術の導入・活用の課題について（N=172、複数選択可）

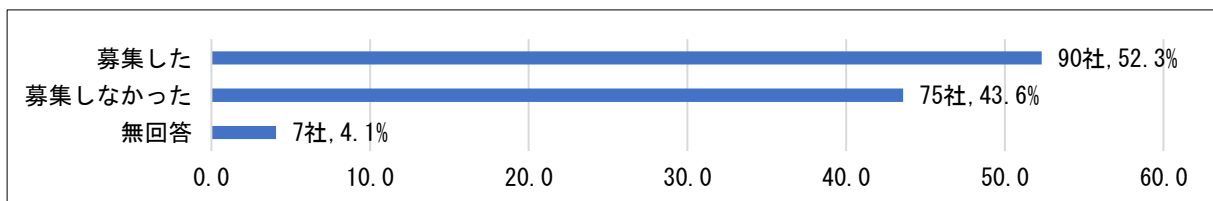


⑤ 人材育成・人材確保

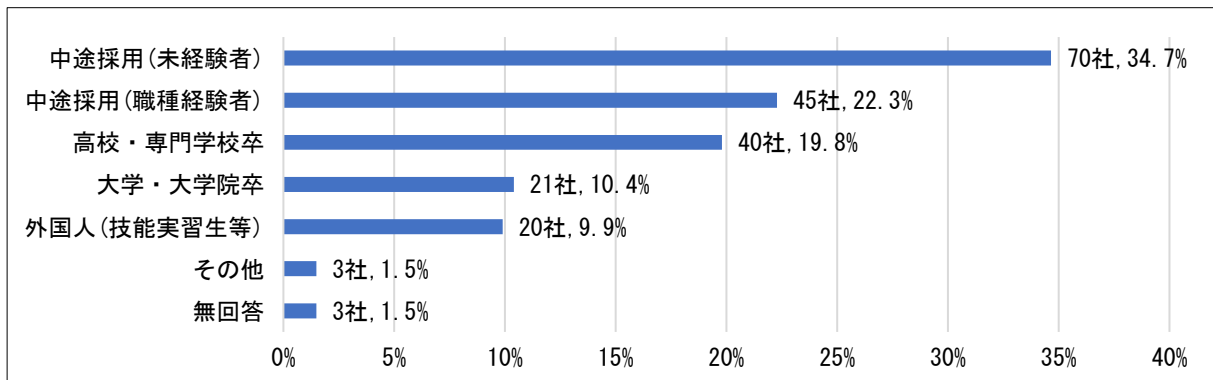
5-1 人員の過不足の状況について（N=172）



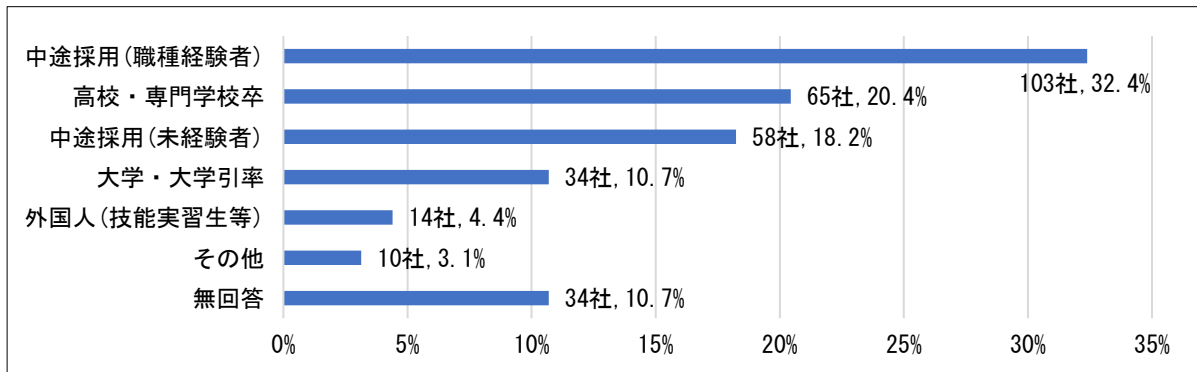
5-2 過去1年程度の求人状況について（N=172）



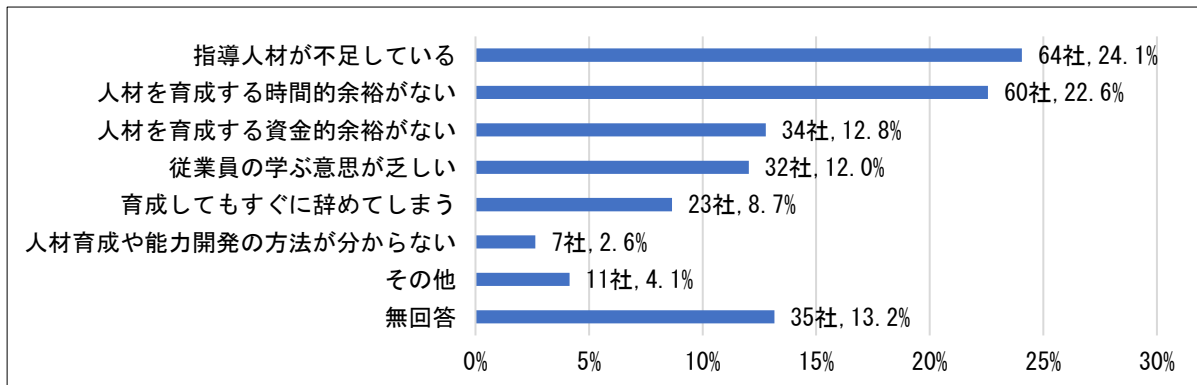
5-3 「募集した」場合、人材の種別について（N=90、複数選択可）



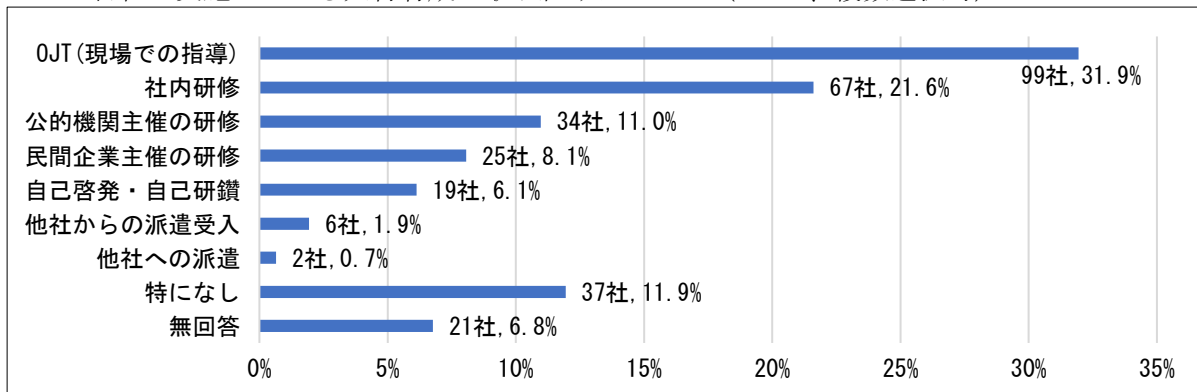
5-4 今後、採用を強化したいと考えている人材について (N=172、複数選択可)



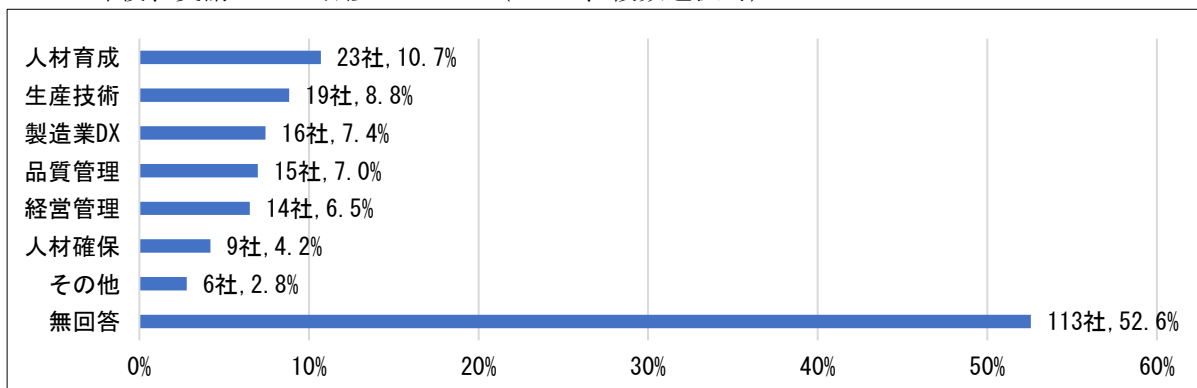
5-5 従業員の育成における課題について (N=172、複数選択可)



5-6 自社で実施している人材育成の取り組みについて (N=172、複数選択可)

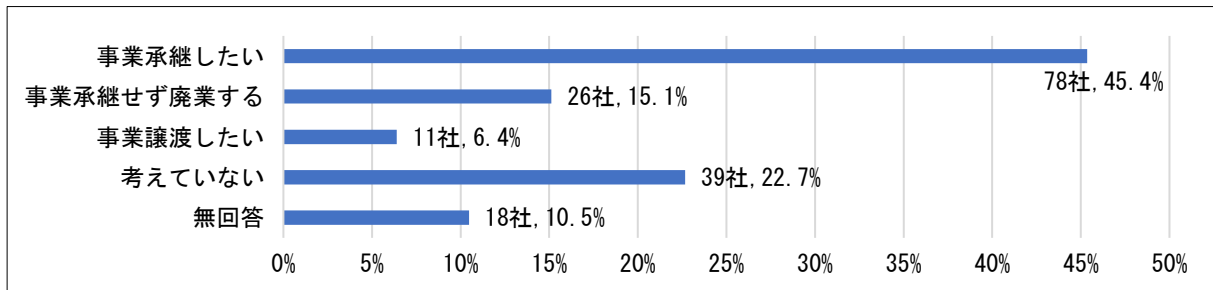


5-7 今後、受講したい研修について (N=172、複数選択可)

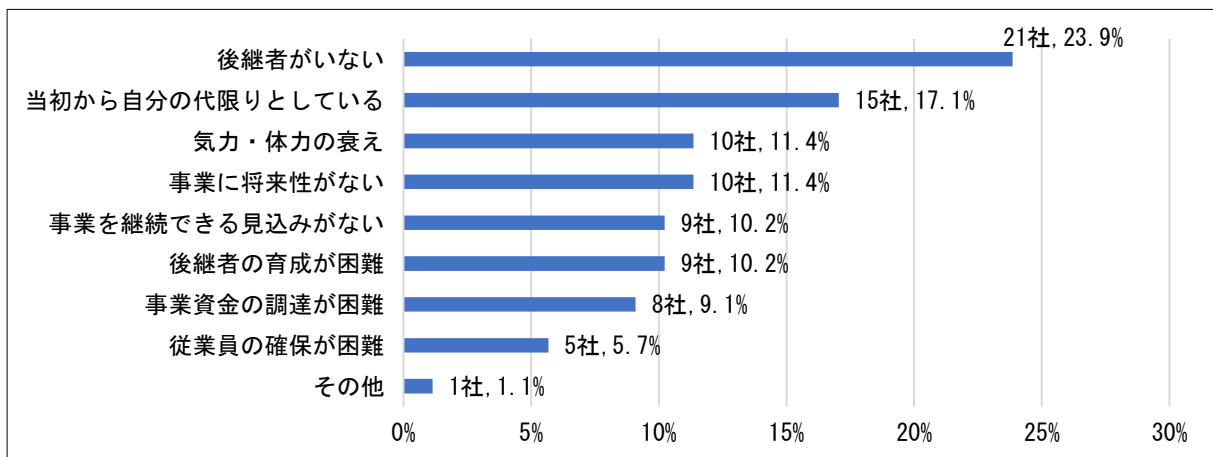


⑥ 事業承継

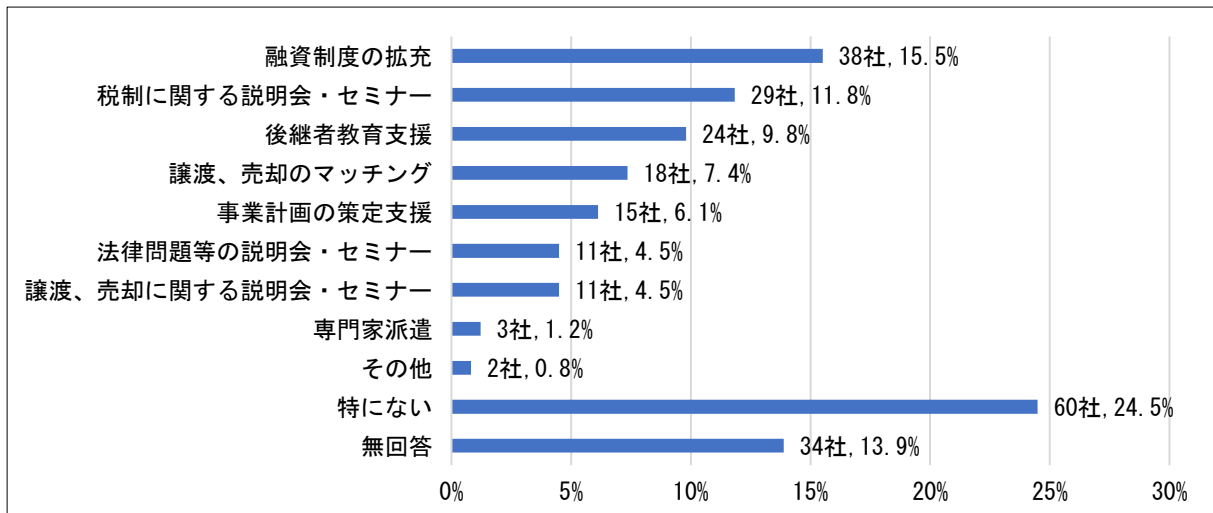
6-1 事業承継の意向について (N=172、複数選択可)



6-2 「事業承継せず廃業する」または「事業譲渡したい」場合、その理由について (N=37、複数選択可)

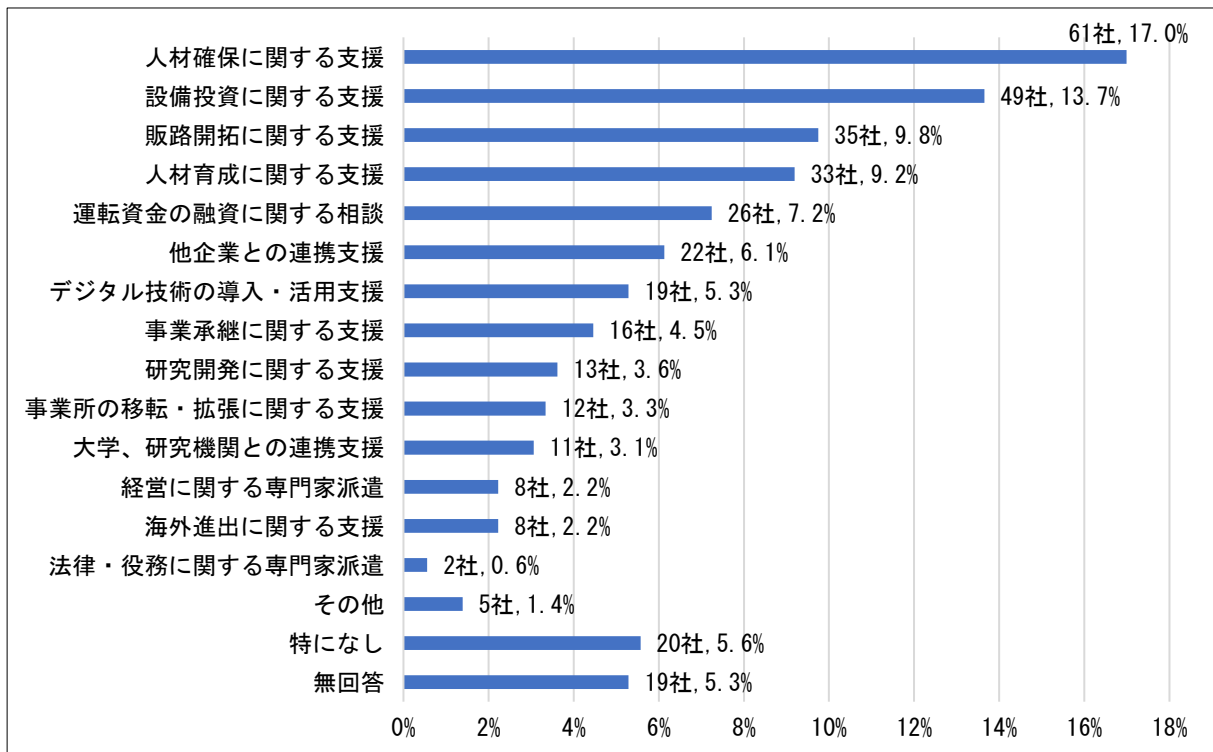


6-3 事業承継に関して公的機関に求めることについて (N=172、複数選択可)



⑦ 米沢市への要望

7-1 本市に求める支援策について (N=172、複数選択可)



7-2 支援策に関する意見・要望 (自由記載)

<主な意見・要望(誤字等を一部修正)>

- ・ 米沢市の工業系の企業は素晴らしい技術を持った企業が多くあります、もっとPRして外部からの仕事を受け入れ米沢市の技術力を発信すべきだと思います。
- ・ コロナ世代への再教育支援(学力、マナー、コミュニケーション能力向上)
- ・ 原材料の値上げが今後の事業に与える影響が計り知れないため、補助金をお願いします。
- ・ 業種も影響しているが他社と交流する機会がないため、情報交換などができない。そういう場があれば事業譲渡できる企業と出会える可能性が出てくる。
- ・ 助成金、給付金の支援拡充、事業継続への手厚い支援をお願いしたい。
- ・ 新製品開発の補助金・助成をお願いしたい。
- ・ 人材の育成、市内人口の確保、世帯年収を県内上位へ。
- ・ 山形大学の工学部との連携による製造業活性化の道はないのか？官民一体での盛り上げる取組はないのか？漠然と工業団地を作り外部から企業を招へいしても特色ある製造分野の発展には結びつくとは思えない。明らかな特色を出したい。
- ・ 大雪や洪水など自然災害の要因を差し引いても、現在、米沢市の消費意欲がとても低いと感じる。若い人が定着して出生率が上昇するという好循環と物価高対策が緊急に必要なと思う。
- ・ 資金は確かに必要ですが、良き製品作りができる会社であれば、しっかりとした販路を紹介してもらいたい。
- ・ 部品製作メーカーを紹介してほしい。
- ・ ものづくり補助金により設備投資を行い、米沢牛のブランド価値を上げる取り組みや生産性の向上に繋がり県内外への流通が増えました。引き続き、補助支援をお願いします。
- ・ 人対人の支援(会社の状況に合わせた支援)、支援する方への指導も必要かと思います。
- ・ 人、電力、土地の更なる充実が街を大きく活性化するために必要な要素です。その他、農業においてもDXやITを活用した支援が可能となれば米沢市としても良いアピールが出来るのではないかと考えます。
- ・ 展示会等の支援や外国人労働者向けの日本語学校があると良い。

- ・ 自営（家族内）での事業継続はきびしい時代になっている。
- ・ 販売に関する支援だけでなく、多業種の他技術との連携による開発が出来ると良い。
- ・ 販路拡大の為に展示会出展に対して、既存の助成金にとどまらず、更なる金銭面での補助を希望します。
- ・ 他業種、他分野との協力できる商品作り（自社商品）
- ・ 賃金、値上げに対しての情報、補助金政策の充実化
- ・ 米沢北インター周辺に計画されている新産業団地について、現状ただでさえ人手不足で人材確保が困難なところ、さらに状況が厳しくなると脅威に感じております。誘致も重要だとは思いますが、地元の中小企業と共存共栄を図れるように市としても考えていただきたい。
- ・ 他県では設備投資補助事業が活発で製造業への支援が手厚いです。米沢市もお願いします。
- ・ 伝統産業米沢織は生き残りをかけた事業を行っていかねばと考えます。米沢の顔として米沢市の多面にわたる支援をお願いします。
- ・ 地元企業商品の優先購入、他企業との連携支援
- ・ 機械導入における補助金等のお知らせがあれば知りたい
- ・ 外国人ではなく日本人・米沢市民の安定した働き口を確保してほしい。